

事務所の中

木製の家具で統一されたヤンゴン事務所は落ち着いた雰囲気です。



常時日本語を話す所員が2, 3人勤務しています。

新メンバー



TMRC ヤンゴン事務所長
アンウインタン氏
通称タンさん
旅行会社 P S L 社長



TMRC ミャンマー活動隊員
リンテイン氏
Mr. Toshi Cafe 経営
カフェの従業員達



依頼を受けていた松葉杖も調達した私たちは、到着が遅れている古着は後日届けることにして、寄贈式ではTMRCの活動を少しでも多くの人々に知ってもらいたいと思い、湖畔にある雰囲気の良いレストランを借りて大勢招待することにしました。



寄贈式当日夜7時、病院関係、孤児院関係、旅行社関係、ホテル関係の方、公務員の方、新聞社の方と沢山の方が出席してくださり、寄贈式は盛大に行われました。田代副理事長のスピーチの後、古着と、松葉杖、薬はそれぞれ目録にて受け渡され、その他寄付金の寄贈が終わると、和気あいあいと会食になりました。楽しい雰囲気の中、参席者の皆様は終始ご機嫌で、遅くまで談話され、各自帰っていかれたのでした。

寄贈の内容は以下の通りです。

予定より遅れましたが、無事到着した古着は現地スタッフによって、126箱中30箱はヤンゴン市内の孤児院（院長マガインダ上人）へ。60箱はDr. チョウニンセインを通してミャンマー国内3つのハンセン病コロニーへ。残り36箱は生活している集落ダイズー村へとそれぞれ運ばれました。日本で集められた古着がミャンマーで大変喜ばれています。特に北部の寒い地方では重宝されているようです。



500\$分の抗生物質と局部に用いるクリームは前もってヤンゴン市総合病院セントラルスペシャルスキンクリニックへ寄贈されました。



これらの薬はハンセン病を始めとする病気に必要不可欠な物なのですが、多くの人々がお金が無く購入できないでいるようです。寄贈した分だけで向こう5ヶ月間くらいは患者さん達に支給できるそうです。

前回のミャンマー視察の際依頼を受けた、松葉杖10対はバゴ管区のハンセン病コロニーへ運ばれました。松葉杖はヤ

ンゴン市内の病院で購入したのですが、一本一本手作りだそうです。右の松葉杖はスチール製（材料はタイ製）で1対約1300円、また木製の物もありそれは一对800円程度でした。日本の金銭感覚だと安いですが、現地の人々にはなかなか買えない高価なものなのだそうです。ミャンマーは経済的に本当に貧しい国なのです。

また、300\$がダマタラ上人を通してメッティエラにある社会福祉省運営の孤児院とハンセン病コロニー、そして語学学校へ寄付されました。100\$が社会福祉省マンミン副長官を通してヤンゴン市内の同省経営の盲学校に寄付されました。



new open !!!

TMRC YANGON OFFICE

2003年9月1日よりヤンゴン市内にTMRCの支局が開設されました。障害者リハビリセンターが建設されるまでの間、現地協力者のアンウインタン氏（右）の経営する旅行会社PSL（Peace Smile Land）の事務所内に事務所を置かせていただくことになりました。道路に面したハイカラなビル8階（エレベーター無し）のバルコニーに



PSLの物と供に掲げられたTMRCの看板はよく目立ち通る人の注目を集めます。



TMRCヤンゴン事務所住所

No.261, 8(FI), So Myat Tun Street,
Bo Ta Htaung Township, Yangon.
MYANMAR.

Tel:Fax: --95-1-299850

E-mail: psl@mptmail.net.mm

旅行会社 Peace Smile Land 内

ホームページ
更新中

<http://www.tmrc.jp>

ヤンゴン支局は平日9:00から16:00、土曜日は9:00から12:00まで開いています。電話、ファックス、E-mailと全て日本語対応の通信網です。気軽にご連絡ください。